

令和 9 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

高等学校・家庭 問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は 6 問 5 ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配付します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

高等学校 家庭

1 次の(1)～(3)の問いに答えよ。

- (1) 次の文章は、高等学校学習指導要領(平成30年告示)「第2章 各学科に共通する各教科 第9節 家庭 第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」に関する記述である。
①、②の問いに答えよ。

単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の主体的・対話的で A 深い学びの実現を図るようにすること。その際、B 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、知識を相互に関連付けてより深く理解するとともに、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして解決策を構想し、実践を評価・改善して、新たな課題の解決に向かう過程を重視した学習の充実を図ること。

- ① 下線部Aに関連して、家庭科における授業展開の工夫を1つ挙げ、ICT活用または地域連携の観点を踏まえて具体的に説明せよ。
- ② 下線部Bに関連して、課題の解決に向かう過程を重視した学習の充実を図るとしたら、どのような授業展開が考えられるか、簡潔に説明せよ。
- (2) 次のA～Dのうち、高等学校学習指導要領(平成30年告示)「第2章 各学科に共通する各教科 第9節 家庭 第1款 目標」に記されている内容として適するものを1つ選び、記号で記せ。
- A 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、理論的な学習活動を通して資質・能力を育成することを目指す。
- B 様々な人々と協働し、よりよい家庭生活の構築に向けて、親子が協力して受動的に家庭生活を創造する資質・能力の育成を目指す。
- C 家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を科学的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技術を身に付ける。
- D 自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。
- (3) ホームプロジェクトとはどのような活動か、「課題」という語句を用いて説明せよ。

2 衣生活について、(1)，(2)の問いに答えよ。

(1) 次の文章を読み、①，②の問いに答えよ。

繊維の種類は、(ア) 繊維と化学繊維に大別される。化学繊維には、主にセルロースを化学処理によって再生する再生繊維、セルロースに化学物質を結合させてつくる(イ) 繊維、主に(ウ) からつくられる合成繊維がある。化学繊維にはさまざまな性能を持つ新しい繊維をつくる無限の可能性があるが、一方で a 廃棄時の環境問題に対応した繊維の開発 が求められている。

① 文章中の(ア)，(イ)，(ウ) に適する語句を記せ。

② 下線部 a について、「ポリ乳酸繊維」の原材料である植物を1つ答えよ。

(2) 『持続可能な衣生活』について、①～③の問いに答えよ。

① 衣服のライフサイクルの各段階について、簡潔に説明せよ。

② ファストファッションが環境に与える影響について、具体例を1つ挙げて説明せよ。

③ 次のような事例を題材としてエシカル消費について指導する場合、生徒にどのような判断力を身につけさせたいと考えるか、具体的に説明せよ。

【事例】

あるクラスで、学校行事のためにクラスTシャツを製作することになり、「できるだけ安価なTシャツを選びたい。」という意見が多く出た。

3 食生活について、次の(1)～(5)の問いに答えよ。

(1) 「日本人の食事摂取基準」が策定された目的を簡潔に2つ記せ。

(2) 15～17歳男子(身体活動レベルⅡ)の一日の推定エネルギー必要量は2,800kcalである。高校2年生Aさん(男子，身体活動レベルⅡ)がある一日に摂取した三大栄養素の量は下の通りである。この日のAさんのエネルギー摂取量は、推定エネルギー必要量の何%となるか求めよ。

Aさんが、ある一日に摂取した三大栄養素量

炭水化物(糖質) 270 g 脂質 60 g たんぱく質 50 g

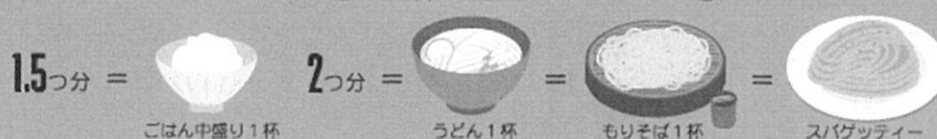
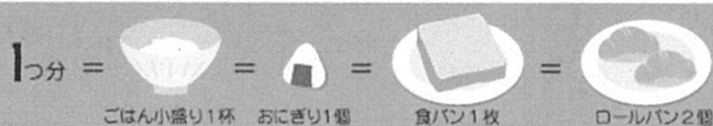
- (3) 下表は、高校2年生Aさん(男子、身体活動レベルⅡ)がある日の朝食と昼食に食べた献立である。食事バランスガイドに基づき、1日の栄養バランスが整うようにするには、夕食に何を食べたら良いか。図から選び、料理例と数(例: 1皿)を全て記せ。なお、間食は摂らないものとする。

表 Aさんのある日の朝食と昼食

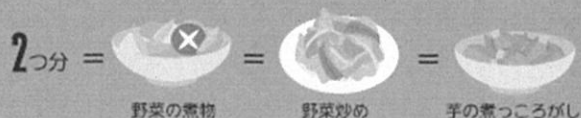
	献立		
朝食	食パン 1枚 ヨーグルト 1パック	スライスチーズ 1枚 みかん 1個	目玉焼き 1皿
昼食	うどん 1杯 野菜炒め 1皿	おにぎり 1個 鶏肉のから揚げ 1皿	

料理例

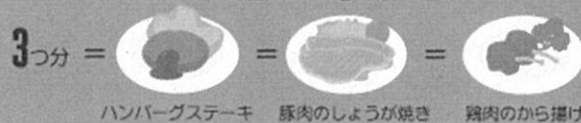
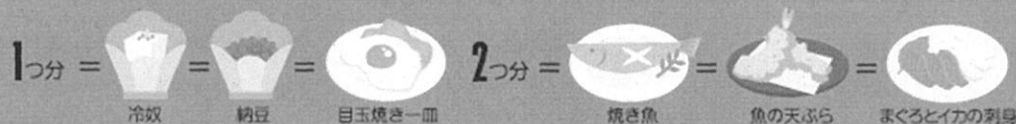
主食



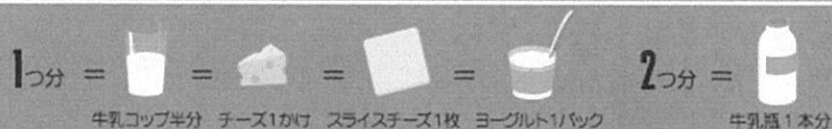
副菜



主菜



牛乳・乳製品



くだもの



図 料理例

厚生労働省・農林水産省(2005)「食事バランスガイド」より

- (4) 牛乳・乳製品に多く含まれる栄養素名を挙げ、その栄養素の体内での役割を説明せよ。
- (5) 健康的な食生活を営むために、実生活において「食事バランスガイド」と「食品群別摂取量のめやす」をどのように使い分けるとよいか、説明せよ。

4 住生活について、次の(1)～(5)の問いに答えよ。

- (1) 照度と輝度の違いについて説明せよ。また、快適な空間を整える上で、照度を重視する理由を説明せよ。
- (2) 読書や勉強をするとき、部屋の照度として最も適切なものを次の中から1つ選び、記号で記せ。

ア 75～150 ルクス	イ 300～500 ルクス
ウ 500～1000 ルクス	エ 1000～1500 ルクス

- (3) 次の平面表示記号は何を表しているか、記せ。

①



②



③



- (4) ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは、どのような住宅か説明せよ。
- (5) 地方都市において注目されているコンパクトシティについて説明せよ。

5 家族・家庭生活について、次の(1)～(3)の問いに答えよ。

- (1) 次のうち、日本国憲法や現行民法における婚姻に関する規定として正しいものを1つ選び、記号で記せ。
- A 婚姻は親の同意が必要である。
- B 婚姻最低年齢は男女ともに20歳である。
- C 婚姻は両性の合意のみに基づいて成立する。
- D 婚姻後は必ず夫の姓を名乗らなければならない。
- (2) 遺言がない場合の法定相続について、被相続人が死亡し1,000万円の遺産を配偶者・長女・次女で相続する場合、長女の相続額を求めよ。

- (3) 高校生Bさんは祖父母、父母と同居し、父母は共働きで平日の日中は留守である。最近、a 祖父が要介護3の認定を受けた。そこで、家族で介護をすることになったが、家族の負担を軽減するためにデイサービスを利用することにした。次の①、②の問いに答えよ。

- ① 下線部 a に関連して、地域包括ケアシステムについて説明せよ。
- ② デイサービスの利用がこの家族の負担軽減につながる理由を、具体的に説明せよ。

6

高齢者および高齢社会について、次の(1)～(4)の問いに答えよ。

- (1) 社会保障制度は、国民の安心や生活の安定を支えるセーフティネットである。健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長する「生活保護制度」に最も関係するものを次の中から1つ選び、記号で記せ。

ア 社会保険(年金・医療・介護)

イ 社会福祉

ウ 公的扶助

エ 保健医療・公衆衛生

- (2) 次の文は、1963年に制定された法律の一部である。この法律名を記せ。

第3条 老人は、老齢に伴って生ずる心身の変化を自覚して、常に心身の健康を保持し、又は、その知識と経験を活用して、社会的活動に参加するように努めるものとする。

2 老人は、その希望と能力とに応じ、適当な仕事に従事する機会その他社会的活動に参加する機会を与えられるものとする。

- (3) 加齢により心身の機能が低下した、健康状態と要支援・要介護状態の中間段階を何というか、記せ。
- (4) 認知症の高齢者と接する際どのような心構えが必要か。認知症の人の心理状態の例を挙げながら説明せよ。